



エスコープ大阪機関紙

C o n t e n t s

表紙

・たすけあいの消費材生活クラブの独自共済「ハグくみ」を伝え広めよう

P2

・生活クラブ共済ハグくみは組合員の声で保障をつくり・かえる!

P3

・活動報告 シャボン玉首長メッセージ
取得活動/㈱タイハイ生産者交流会/
生活クラブ連合第35回通常総会、生活ク
ラブ共済連第15回通常総会、生活クラブ
エネルギー事業連合第2回定時社員総会
・組合員紹介 ・職員紹介

P4

・生産者紹介「有山彦経節」 ・理事会報告
・おたよりネット ・編集後記

たすけあいの消費材生活クラブの独自共済「ハグくみ」を伝え広めよう

2013年度に厚労省認可を受け、生活クラブ独自の共済として「生活クラブ共済ハグくみ」（以下、ハグくみ）はスタートしました。2023年度3月末時点で加入者数は49,531人となり、2回目の改定をすることになりました。そこで、今回は「生活クラブ共済事業連合生活協同組合連合会」（以下、生活クラブ共済連）専務理事の石井康久さんにお話を伺いました。

（聞き手：福祉担当常務理事 前田 美佐代）



生活クラブ共済事業連合生活協同組合連合会
専務理事

石井 康久さん

たすけあいの考えを大切に

前田 ハグくみは、性別・年齢が違っても掛金が一律であるなど、たすけあいの考えを大切にしていますね。

石井 共済は保険と同様、過去の死亡者数や統計的な入院データから発生度合を見て、共済金の予測を立てる、保険の数理によって成り立っています。

一律掛金は、低リスクの人が高リスクの人を助けるという相互扶助の考えで成り立っています。「産後サポート金」や「出産祝い金」は、出産層にだけ特化した給付なので、その他の年齢層から見ると不公平のように思われるかもしれませんが、すべての年齢の加入者で支えあっているハグくみならではの、加入者みなで出産を祝おうということです。

事業的側面から見ると保障内容をシンプルにすることでコストを下げるということもありますが、ハグくみは生活クラブの消費材なので、組合員が組合員に伝え広めていく時に語りやすくするためでもあります。キャラクター

組合員が主体となって広める

も組合員に募集し、たくさんの方の応募の中から「生活クラブ東京」の子育て世代の組合員のアイデアでハグみちゃんが誕生しました。ハグみちゃんの名前の由来は「育み」をもじって、Hug Meの意味と重ねています。

前田 今後ハグくみをどのようにしていきたいと考えていますか。

石井 現在、ハグくみは「生活クラブ神奈川」と生活クラブ共済連で共同引受の共済事業として自主運営をしています。他の団体からは、なぜ生活クラブ共済は独自で運営しているのかと問われますが、これからの共済運動として組合員同士のたすけあいを土台に、地域社会づくりに寄与することをめざしているからです。地域に住んでいる組合員の生活に密着して声を反映させようと思ったら、生活クラブ共済の方が加入者の意見を取り入れたり、新しいことにチャレンジしやすいのではないかと思います。組合員がまだ気づいていないニーズなどを掘り起こし、組合員と事務局が意見交換できるように場を設け、コーディネートしていきたいと思っています。今回の改定でも、組合員から加入年齢や満期年齢を上げる要望がでていましたが、これまでのような掛金一律1,000円では要望を

かなえることはできません。しかし、組合員が高齢化しており避けて通れないことなので、今後の課題だと思っています。

「在日米国商工会議所」(ACCJ)からは、「もはや共済は保険と同じ。協同組合は過去のものである」と言われていますが、そうでないと示す必要があると思っています。国は、医療費や介護費などを削減するために、病院での入院から在宅療養・在宅介護へと誘導しています。いざという時にお金があっても入る施設のない時代が来るかもしれません。生活クラブの共済は、地域の中で現物給付的な共済を具体化しながら「たすけあい」をはぐくむ共済運動を広げることだと思います。それを具体化しているのがハグくみです。ハグくみを組合員といっしょにすすめていくため、継続的な学習会や交流会的なものを考えています。組合員が客体にならず主体となって動けるきっかけになるもの、ハグくみにしていきたいと考えています。

※在日米国商工会議所(ACCJ)

米国企業を中心に1,000社以上の会員で構成されている。そのミッションを「日米の経済関係のさらなる進展、米国企業および会員活動の支援、そして日本における国際的なビジネス環境の強化」としている。

生活クラブ共済ハグくみは 組合員の声で 保障をつくり・かえる!



2013年、「私たちにとって必要な保障が欲しい」と、組合員が組合員のためにつくったたすけあいの消費材「生活クラブ共済ハグくみ」が誕生しました。組合員が生産者と開発してできた消費材と同じように、組合員自らが参加して自分たちに必要な保障内容を自分たちでつくり・かえることができます。みんなの力で生活を支えあい、たすけあうことができる消費材なのです。2022年には加入者数が5万人を超え、さらに組合員の中でたすけあいの輪が広がっています。

みんな で 支えあう共済

気象庁は昨年6～9月の平均気温が過去最高を大幅に更新したことを発表しました。このような気候変動やウクライナ戦争などの影響で、日常生活に直結する食品・日用品から光熱費・輸送費まで相次いで価格が上昇しています。物価高騰は家計に大きな影響を及ぼし、不安を感じている家庭も多いと思います。そこでこれまで以上に、万が一の備えとして自助だけでなく、互助、共助が必要となっています。

万が一の備えとして一般的には保険に加入している方が多いですが、エスコープ大阪では1997年に「CO・OP共済」の取り組みを開始し、20年以上にわたり共済事業をおこなっています。共済も保険もそもそもは「困った時にたすけあう」という出発点は同じでしたが、相互会社という形態で出発した生命保険会社が株式会社に変わり、株主への配当のために利益を追求し、決まりごと(約款)の中だけで事業をおこなうようになりしました。しかし、共済は加入者がたすけあうために作っているしくみで、剰余が出れば地域への還元や加入者への割戻しをおこないます。

「生活クラブ共済ハグくみ」を 一緒に大きく育てよう

「生活クラブ共済ハグくみ」は、組合員で作る相互扶助のしくみです。だから、みんなで出産をお祝いする「出産祝金」の給付があります。出産が予定されている人も加入することができ、出産祝金を全額受け取ることができます。これは、事故・入院することがわかっていのに加入を引き受け、全額支払いをおこなうということと同じことであり、保険ではありえません。しかも、出産していない男親にも祝金を支払うことは保険の考え方では考えられません。それを「ハグくみ」は組合員同士のたすけあいのしくみとして可能にできました。

「ハグくみ」のいいところ!!

- 性別・年齢別でなく、一律月1,000円の掛金。
- 病気・ケガ入院やケガ通院は一日目から保障。
- 「退院後サポート金」「産後サポート金」がある。
- 「出産祝金」は夫婦で給付が受けられる。(夫婦共に加入者の場合)
- 「生活クラブ共済ケアサービス」で退院後の家事や通院をサポートするサービスが受けられる。(生協ごとに実施内容が違います)

「ハグくみ」のココが変わる! (2024年9月からの改定内容)

ケガ通院共済金
日額 1,000 円
⇒ 2,000 円
にアップ!

退院後サポート金
10,000 円
⇒ 13,000 円
にアップ!

被共済者の
範囲を拡大!
指定職業の方も入り
やすくなりました。
(力士・ボクサー・テスト
ドライバーなど)

「生活クラブ共済ハグくみ」は、たくさんの方の組合員の加入により9月に制度改定をし、さらに私たちの暮らしに合わせた共済になります。これからもこのたすけあいの消費材を継続していくためにはおおぜいの仲間力が必要です。あなたも仲間になって「生活クラブ共済ハグくみ」を一緒に大きく育てていきましょう。

▶お申し込みが便利に!

24 時間 PC・スマホ等から加入申し込みができます。

ご家族も同時加入できるようになりました。

※スマホ・タブレットは
二次元バーコードからが簡単!→



組合員が困った時は、
仲間どうしてたすけあいたい...
そんなたすけあいの発想から生まれたのが、
生活クラブオリジナル共済「ハグくみ」です。



▶生活クラブ共済ハグくみのことを詳しく
知りたい方はこちらから→



生活クラブ連合第35回通常総会、
生活クラブ共済連第15回通常総会、
生活クラブエネルギー事業連合第2回定時社員総会
6月24日(月)
アートホテル日暮里ラングウッド(東京都荒川区)

常務理事 山路 登葉

会と共済連の通常総会、ならびにエネルギー事業連合の定時社員総会にエスコープ大阪の理事長と9名の理事が出席しました。北海道から兵庫県にある生活クラブの組合員からなる代議員定数250名のうち200人以上の組合員が会



生活クラブの仲間が集いました！

毎年東京で開催している生活クラブの連合会に集まり、2024年度の生活クラブの取り組みを協議・決定しました。始めに、連合会の村上会長より石川県能登半島の視察報告がありました。2024年度に発生した能登半島地震の復興が遅々として進まない状況下においても、「石川県漁協」小木支所の消費材である『船凍するめいか』の供給が再開したといううれしい報告がありました。カンパ金という一時的

な支援に加え、消費材を利用することで組合員が復興を継続して後押しできることを共有しました。災害復興に対してだけでなく、生活クラブの取り組みを通じてさまざまな課題解決を実現していくことを決定しました。共済連総会では、单身世帯の増加や実質賃金低下など社会情勢についての説明があり、「生活クラブ共済ハグくみ」の制度改定を契機として加入者を増やし、たすけあいの輪を広げることを決定しました。

エネルギー事業連合の総会では、自家消費型PPA事業や『生活クラブでんき』の員外利用などについて活発な意見や質問がありました。気候危機の解決に向けて再生可能エネルギーで脱炭素地域社会を実現する取り組みをさらにすすめていくことを協議決定しました。生活クラブは、組合員の意見で運動と事業をすすめる、社会における課題解決に取り組む生協であることを改めて感じる総会でした。

今年には地域委員の高岡三由輝さんと一緒に訪問しました。「エスコープ大阪泉州地域委員の高岡です。毎年お世話になっている首長メッセージをお願ひに参りました」と窓口で挨拶すると、「ああ、いつものね」と担当者が快く書類とポスターを受け取ってくださいました。「狭いところですが、ここに、掲示しますね」と言われる自治体もありました。

エスコープ大阪では、自分たちが住んでいる自治体に環境問題を考えてもらうために、毎年7月のシャボン玉月間に、各自治体を訪ねポスターを掲示してもらい、首長メッセージをもらう活動を「せっけん運動ネットワーク」と共におこなっています。泉州地域はエリアが広い

「(株)タイヘイ」の坂本さん、赤津さんに来ていただき、組合員8名と、「目からうろこ、サラダだけでない『ドレッシング』の使い方」を教わりました。タイヘイは、アミノ酸を主として作った醤油が主流の時代に無添加・天然醸造醤油を作り続けており、生活クラブへの供給は今年で50年になりました。その間、情報開示を続けてきました。醤油だけでなく、ドレッシングも食品添加物を使わず、酢や野菜などは生活クラブ提携生産者のものを使っているのも、安心して食べられることも再確認しました。

また、Rびんを使用しているのに回収率が低いというお話がありました。キャップやラベルはびんを傷つけないように無理に取らなくてもいいので、必ず洗って配達時に返却することを伝えました。Rびんを使用しているのに回収率が低いというお話がありました。キャップやラベルはびんを傷つけないように無理に取らなくてもいいので、必ず洗って配達時に返却することを伝えました。

ドレッシングを買っても、使い切れないことが多かったのですが、いろいろな料理に使えることがわかりました。「次は、○○ドレッシングを買おう」という参加者の声も聞こえてきました。時間が足りないぐらいの実のある交流会でした。

泉州地域
シャボン玉首長メッセージ取得活動
5月24日(金)
～6月20日(木)

泉州地域理事 岡澤 久子



め、担当している自治体は、和泉市、岸和田市、泉大津市、泉佐野市、貝塚市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、忠岡町、岬町の7市4町になります。地域委員会のメンバーで分担して自治体窓口の環境課、秘書課、広報課などに電話をかけました。昨年は訪問して名刺交換をしてお話できた岬町は、訪問予定日が町議会の初日のため対応できないと、郵送しました。昨年「忙しくて対応できない」と言われた和泉市には、メッセージの提出締め切りまでの期間を長くするために早めの訪問の約束をしました。高岡さんは「どの自治体も活動に感激され、『ああ、シャボン玉首長メッセージね』と好意的に接してもらえて、ドキドキしていた気持ちが和らぎました」と感想を聞かせてくれました。せっけんを入口として環境問題を考える活動が停滞しないよう、この活動を続けていきたいと思います。

ドキドキ！自治体を訪問して、せっけん使用を呼びかけました

南河内地域
(株)タイヘイ
生産者交流会
6月1日(土)
堺市立美原文化会館
(堺市美原区)

南河内地域理事
山田 恵子

サラダだけでない、ドレッシングの活用方法を学びました！



たいと思いました。後半は、消費材の6種のドレッシングの味比べとドレッシングを使って調理をしました。鶏モモ肉を『イタリアンドレッシング』に約1時間漬けて込み、ドレッシングに油が入っているため、油なしで焼きます。『イタリアンドレッシング』はベーコン、しめじを炒め、パスタにも使えます。温かいご飯に『すだち果汁のさっぱりドレッシング』を混ぜ、鮭フレークときゅうりの輪切りを混ぜて簡単お寿司ができて上がり。『胡麻ドレッシング』を使えばマヨネーズを使わないポテトサラダになります。

食の意識や環境に興味のある仲間を増やしたい

紹介します!!
うちの地域の組合員さんです

吉川 久美さん
[大阪市南・中河内地域]



ピーチクリーンイベント「コスモアースコンシャスアクトin堺浜」(2024年3月開催)に参加しました

2023年3月に大泉緑地(堺市)で開催された「マーマーケット」に遊びに行った時に、出店していたエスコープ大阪の職員から話を聞き、配達料無料ということと『温州みかんジュース』がおいしかったので組合員になったそうです。好きな消費材は『おさかなソーセージ』。家族構成は夫と小学校2年の娘さんの3人家族。お休みの日には家族でよく登山に行くそうです。最近では奈良県の大台ヶ原に出かけたそうです。堺浜のピーチクリーン(海辺の清掃活動)にも参加されとても活動的です。外に出かけると日ごろのストレスが解消されるそうです。また、手先を動かすのが好きで、アクセサリー作りや生け花も好きだそうです。

環境に興味があるので今年度から地域の環境委員をしています。これからは食のことでなく環境のことに興味を持ってもらえる人を増やしていきたいそうです。とても活動的な吉川さんが組合員活動をどのように進めていくのかとても楽しみにしています。同世代の母としても情報を交換しながら士気を高めていきたいです。

聞き手 小山田 さつき
(大阪市南・中河内地域理事)

子どもの成長は早すぎる

職員さんが自己紹介!!



吉積 直也(46歳)
エスコープ大阪
在籍年数18年8ヵ月
[共同購入フロア 泉北支所]

時が経つのは早いもので、まだ若い!とは思っていますが、子どもが今年から高校生になったという事実を目の当たりにすると、「やっぱり歳とってんねんなー」と実感するしかありません。私は今でも地元でだんじり祭りに参加していますが、今年から同じ町の青年団に子どもが入団してきました。私は青年団で、先輩後輩の関係性や社会の仕組みなど、今の社会生活において必要なことをいろいろ

る教わりました。これから自分の子どもがその集団の中で社会に順応していくすべを教わるのかと思うと、大人になっただなと感心してしまいます。でも、「服を脱ぎっぱなしにするな!」とか、「いらない電気は消せ!」とか、奥さんに怒られている姿を見ると、「まだもう少し子どもかも」と、なんとなく安心している自分もいます。「早く大人になって欲しい!」と、「いつまでも子どもでいて欲しい!」が両立する子離れできない父親です。ん!?待てよ、その怒られ方、普段私が怒られているのと同じかも!?男はいくつになっても子どもなのかもしれません。少年の心を持ち続け、いつまでもフレッシュな生協職員でいられるようにがんばります。



第1回
理事会報告 <7月4日>

【5月度決算報告】

- 供給高 2億976万円(前年同月比99.0%)
- 組合員数 18,541名(前月比+39名)
- 一人当たりの出資金 92,827円

【6月の放射能検査結果】

6月は連合消費材579検体、関西消費材6検体の放射能検査を実施しました。エスコープ大阪供給分で生活クラブ自主基準を超えた検体はなく、すべての消費材を供給しました。

【決議事項】

- ①2024年度役員報酬額の決定
- ②新DC建設のための借入れ

【協議事項】

- ①第58回エスコープ大阪通常総代会開催報告と運営について
- ②今後の手作りみその取り組みについて
- ③エスコープまつり2024の進め方
- ④飼料関連情勢(大豆粕、飼料用米)報告と対応案に関する意見集約

【報告承認事項】

- ①遺伝子組み換え冊子の購入の件
- ②定款第6条2項組合員の加入について
- ③上和田草取り交流会の理事の参加について



生産者紹介

いっしょに創る未来



今は、志摩でも節作りから削りまでを一貫しておこなっているところは少なく、節を仕入れて削り作業だけをしているところが多くな

りました。工場から鰹のアラが出ないところは生加工をしていないので、すぐわかります。手作業での骨抜き作業は根気がいるし、鰹の生加工が重労働だからでしょう。1日で14トンの鰹を捌き、8トンの鰹の骨を1本1本抜いても、できる鰹節は2・8トンほどにしかありません。作業で出るアラは「(株)新生わたらい茶」(三重県)の茶畑や和歌山県のみかん山の肥料になっています。薪を使って燻製をしているところも少なくなりました。香りを付けるため、仕上げにだけ薪を焚いているところはありますが、山彦鰹節は電気やガスを一切使わず、火加減の調整のため30分ごとにチェックをしながら、薪を焚いています。

手間はかかるけれど、鰹節を使っただしを取って欲しいと思います。前の晩に水に入れ、次の日に火にかけると濃いだしが取れます。組合員の中にはだしを取った削り節や厚けずりも食べ切るようにミキサーで粉碎して使っている方もいるそうです。鰹節で取ったおいし

おたよりネット

「りっぶる」の感想やご意見、その他投稿は下の「おたよりネット」欄で。配達時に提出、あるいは店舗の専用BOXまで。

256号1面「エココロ制度で安心して暮らせる地域づくり」を読んで

紙面モニターOさん

核家族が多い中で、エココロ制度はとても素敵な取り組みだと思います。「お互いさま」とわかっていてもいざ自分の子を預けるとなると、ずっと泣いていたらどうしようという思いは正直あります。でも、育児は一人でがん

ばり過ぎず、今は地域のいろんな先輩お母さんの力を借り、いつか違う形で恩返しできたらと思います。たすけあいの循環がさまざまなところで生まれたら良いなと思いました。

キトリ

Ripple おたよりネット

(ペンネームOK)

●地域名

●組合員コード

●お名前

消費材の苦情についてはこの用紙でなく、電話またはメモで。この欄への投稿・ご意見は紙面でご紹介することがあります。

理事会事務局行き
259号(2024.8.26)

編集後記

「エスコープまつり2024」の準備が始まりました。今年は28団体の生産者に来ていただき、試食あり、販売あり、お子さんと楽しめるスペースもあり、エスコープ大阪がすすめている運動と一緒に考えるスペースもあります。ぜひ、お友だちと一緒に遊びに来てください。(Y)

発行:生活協同組合エスコープ大阪 制作:W.Co パックプランニング

生活協同組合エスコープ大阪

〒590-0151 堺市南区小代727

TEL.072-293-4660 FAX.072-341-0022

https://s-osaka.seikatsuclub.coop/